

## 宮城県自転車競技場建築工事 株式会社NIPPO

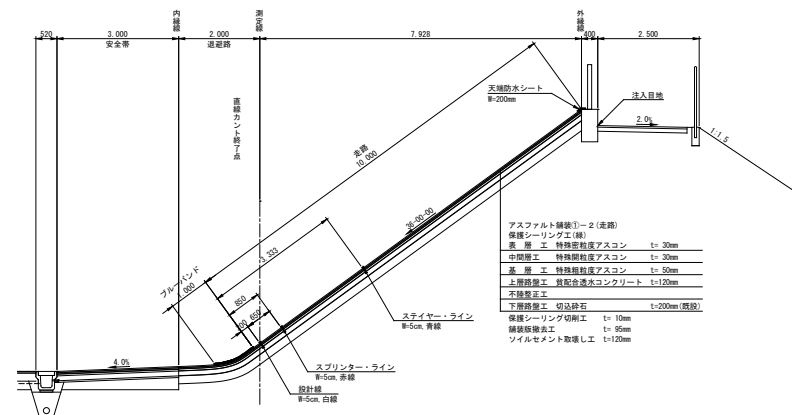
宮城県の自転車競技場の全面改修工事を行っています！！



### 1 目的・概要

宮城県自転車競技場は 1999 年(平成 11 年)に新築され、2001 年(平成 13 年)みやぎ国体のトラックレースの会場初め、これまで全国規模の大会が数多く開催されました。また、この間、定期的な保護シーリング工事による補修や応急的な維持管理が行われ、走路の供用性が確保されてきました。

しかしながら、建設から 15 年を経過し、基盤舗装の劣化や東日本大震災の影響により、走路の不具合が顕著となってきたため、平成 26 年度に走路の全面改修工事を行うこととなりました。



#### 【まめ知識】 ～保護シーリング工事とは？～

自転車競技場の走路に専用シーリング材を塗り、走路の保護ならびに走行性や外観を向上するための工事です。



### 2 現場を支える技術 ～～ 急斜面走路をつくる特殊施工技術 ～～

NIPPO独自で開発した特殊施工機械を使用して 36 度の急斜面バンクを施工します。

#### 撤去工



既設の舗装を撤去しています。自社の斜面用切削機を使用しています。

#### 舗装工(敷均し)



斜面バンクにてアスファルト合材を敷均しています。ミリ単位の精度で施工します。

#### 保護シーリング工



保護シーリングを塗布しています。数回上塗りすることで均一にムラなく仕上がるようになります。

#### 舗装工(転圧)



斜面バンクを敷均した合材を転圧しています。最適な温度にて転圧することが重要です。

### 3 工程・スケジュール、現場の見頃

走路全面改修工事については完了済み。現在、別棟の新設建築工事を施工中です。

工期:平成 26 年 7 月 25 日～平成 27 年 3 月 20 日

工種	平成26年						平成27年		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
舗装版撤去工		■		■					
舗装工			■	■	■	■			
保護シーリング工				■	■	■			
建築工事				■	■	■	■	■	■

工期三月二十日

### KEY PERSON

私たちは、走路に要求される平坦で、滑りやすく、耐久性の高いバンク施工を実現することを重視しています。当社が長年培ってきた経験と実績、磨き、築きあげてきた人と機械の技術力で、常にベストコンディションの走路となるように、今後も自転車競技場の整備に貢献してまいります。



#### 連絡先

一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部  
仙台市青葉区本町 2-2-3 TEL 022-221-7810 FAX 022-265-9465